

# 原料費調整制度に基づく2025年2月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1 m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。なお、ガス料金負担軽減支援期間のため、政府の支援による10.0円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2024年9月から2024年11月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
			→			反映	
			→				反映

○2025年2月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1 m <sup>3</sup> あたり)	
			2025年1月検針分	2025年2月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	786.50 円	228.85 円	219.10 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	891.00 円	219.38 円	209.63 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,961.30 円	210.06 円	200.31 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2024年9月から2024年11月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	92,320 円/トン(10円未満四捨五入)
2024年9月から2024年11月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	90,840 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 92,320 円/トン×0.9748 +90,840 円/トン×0.0404	<b>93,660 円/トン</b> (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	93,660 円 - 54,690 円 = <b>38,900 円/トン</b> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1 m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.075 円
<b>ガス料金負担軽減支援による値引き単価(1 m<sup>3</sup>あたり)*</b>	<b>-10.0 円</b> (税込)
2025年2月分検針の調整額(1 m <sup>3</sup> あたり)	38,900 円 × 0.075 円 ÷ 100 × 1.10 = 32.09 円 (小数点第3位切り捨て) <b>32.09 円 - 10.0 円 = 22.09 円</b> (税込)
2025年1月分検針の調整額(1 m <sup>3</sup> あたり)	31.84 円(税込)
(2月分)対(1月分)増減(1 m <sup>3</sup> あたり)	<b>-9.75 円</b> (税込)

2025年2月分の単位料金を1 m<sup>3</sup>あたり 22.09 円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2025年1月分料金	2025年2月分料金	影響額
20 m <sup>3</sup>	5,278円	5,083円	-195円

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekikenkanwa.go.jp/general/)